

# 山陽地方の交通

## 1. はじめに

皆さんもご存じの通り、西日本豪雨の影響で主力の山陽本線を含め、四国・中国地方の一部のJR等の交通機関が下の様に現在も不通になっています。そのため、通勤通学に加え物流全般で大きな影響を受けています。そこで、被害状況を交えて山陽地方の各路線を紹介していきます。

※日付は復旧した日のものです

※復旧区間はあくまで8月25日のものです



「平成30年7月豪雨」に伴う運転計画について([www.westjr.co.jp/](http://www.westjr.co.jp/))より引用

## 2. 概要

山陽地方（兵庫県南西部から山口県までの本州瀬戸内側）の交通手段は大きく分けて鉄道、車、フェリーなどの船、飛行機に分類されます。その中でも鉄道、またそれによる貨物輸送を路線別に紹介します。

<主要路線>

(1)JR 山陽本線 : 神戸駅～門司駅 534.4 km

・西日本旅客鉄道 : 神戸駅～下関駅 528.1 km

・九州旅客鉄道 : 下関駅～門司駅 6.3 km

(2)日本貨物鉄道 : 神戸駅～北九州貨物ターミナル駅 534.4 km

### 3.山陽地方の鉄道運用状況

#### (1)JR 線

##### ①山陽本線

- ・営業区間：神戸～門司間の 534.4km、兵庫～和田岬間の 2.7km

- ・使用車両

  - 神戸線快速・新快速（神戸～上郡間）

    - 221 系（網干車：快速）

    - 223 系 1000・2000 番台（新快速・快速）、6000 番台（網干車：快速）

    - 225 系 0・100 番台（網干車：新快速・快速）

  - 神戸線普通（神戸～加古川間）

    - 207 系、321 系

  - 姫路～下関間

    - 105 系（岡山車：岡山～福山間、広島車：糸崎～三原間、海田市～横川間、下関車：新山口、宇部～下関間）

    - 113 系（岡山車：姫路～三原間、広島車：海田市～岩国間）

    - 115 系（岡山車：姫路～広島間、下関車[3 扉]：三石～下関間、下関車[2 扉]：岩国～下関間）

    - 117 系（岡山車：東岡山～三原間）

    - 123 系（下関車：宇部～下関間）

    - 213 系（岡山車：和気～三原間）

    - 227 系（広島車：福山～徳山間）

  - 下関～門司間

    - 普通 415 系

  - 兵庫～和田岬間

    - 普通 103 系

- ・豪雨による不通区間

  - 8 月 1 日 下松～徳山間

  - 8 月 18 日 瀬野～海田市間

  - 9 月中 柳井～下松間

  - 9 月中 白市～瀬野間(8 月 21 日から白市～八本松で暫定的な部分運転を実施)

10月中 三原～白市間



### ②吉備線(通称：桃太郎線)

- ・営業区間：岡山～総社間
- ・使用車両：キハ40・47
- ・豪雨による不通区間：なし
- ・吉備線は桃太郎伝説が残る観光地吉備路を走る路線であり、「昔ばなし列車」が運転される日があります。

### ③津山線

- ・営業区間：岡山～津山間
- ・使用車両：キハ40・47、キハ120-300番台
- ・豪雨による不通区間：8月5日 玉柏～野々口間
- ・津山線はかつて山陽地方と山陰地方を結ぶ陰陽連絡線を構成し、岡山～鳥取間を結ぶ急行「砂丘」などが運転されていましたが、智頭急行智頭線の開業により陰陽連絡線としての役割を失い、現在は快速「ことぶき」と普通のみ運転されています。



#### ④伯備線

- ・営業区間：倉敷～伯耆大山間
- ・使用車両：115系、285系、381系（全線）  
113系（倉敷～新郷間）、213系（倉敷～新見間）
- ・豪雨による不通区間：なし
- ・伯備線は現在陰陽連絡路線の一つであり、陰陽連絡路線では初めて全線電化される等、陰陽連絡路線では最も運転本数が多い路線となっています。



Wikipedia 伯備線([ja.wikipedia.org/wiki/伯備線](http://ja.wikipedia.org/wiki/伯備線))より引用

#### ⑤芸備線

- ・営業区間：備中神代～広島間
- ・使用車両：キハ120形、キハ40・47形
- ・豪雨による不通区間  
8月25日 狩留家～下深川間  
9月上旬を目指す 新見～東城間  
9月中を目指す 東城～備後落合間  
2019年1月～3月中 備後落合～三次間  
少なくとも1年以上 三次～狩留家間
- ・芸備線は中国山地西部の山間を走るローカル線で、かつては急行「みよし」が運行されていたが現在は快速「みよしライナー」と普通のみで運行となっています。



Wikipedia 芸備線(ja.wikipedia.org/wiki/芸備線)より引用

## ⑥福塩線

- ・営業区間：福山～塩町間
- ・使用車両：105系、115系（福山～府中間）  
キハ120形（府中～塩町間）
- ・豪雨による不通区間：2019年1月～3月中 府中～塩町間
- ・福塩線は電化区間の福山～府中間と非電化区間の府中～塩町間に大別され、電化区間は福塩南線、非電化区間は福塩北線と通称されます。現在は普通列車のみの運行となっています。



Wikipedia 105系(ja.wikipedia.org/wiki/105系)より引用

## ⑦呉線（愛称：瀬戸内さざなみ線）

- ・営業区間：三原～海田市間
- ・使用車両：105系、113系、115系、227系
- ・豪雨による不通区間

呉線は山陽線に並び、豪雨の影響を大きく受けており、全線開通までは半年近くかかる見通しです。

8月2日 坂～海田市間

9月中 広～坂間（8月20日から広～呉間で暫定的な部分運転を実施）

2019年1月中 三原～広間

- ・呉線は山陽本線のバイパスとして機能してきましたが、現在は快速・普通列車のみが運転されています。また、臨時観光列車として土曜・休日のみ快速「瀬戸内マリンビュー」が運転されています。



Wikipedia 呉線([ja.wikipedia.org/wiki/呉線](http://ja.wikipedia.org/wiki/呉線))より引用

## ⑧可部線

- ・使用車両：105系、113系、115系、227系
- ・豪雨による不通区間：なし
- ・可部線はニュータウンと市中心部を結ぶ都市近郊路線で、線内は全列車が普通列車として運行しています。



Wikipedia 227系([ja.wikipedia.org/wiki/227系](http://ja.wikipedia.org/wiki/227系))より引用

## ⑨岩徳線

- ・使用車両：キハ40形・キハ47形気動車
- ・豪雨による不通区間
- 8月20日 岩国～周防高森間
- 10月中 周防高森～徳山間
- ・岩徳線は全線非電化、単線の路線でやや急な勾配と長いトンネル区間を有する路



線で、普通列車のみの運行となっています。



Wikipedia 岩徳線([ja.wikipedia.org/wiki/キハ40形気動車](http://ja.wikipedia.org/wiki/キハ40形気動車))より引用

## ⑩木次線

- ・使用車両：キハ120形気動車
- ・豪雨による不通区間：8月8日を目指す 出雲横田～備後落合間
- ・木次線は陰陽連絡路線の一つとして機能していましたが、伯備線の電化に伴う旅客の流れの変化により陰陽連絡線としての役割は失われ、現在は普通列車のみの運行となっています。

## (2)JR線 貨物

山陽地方でJR貨物は山陽線を中心に24両1300t級の貨物を中心に西日本と九州方面を結ぶ大動脈として運行していますが、豪雨災害により山陽本線の一部区間の不通が長期化していることから様々な手続きを踏み、岡山(夕)～伯耆大山がEF64、伯耆大山～幡生(操)がDD51による迂回ルートでの部分的な運行再開しています。また、EF64の「がんばろう岡山 がんばろう広島」と書かれたラッピングが施されていたり、ヘッドマークがついているものもあります。

## (3)井原鉄道

- ・営業区間：井原鉄道は第三セクターで、総社～神辺間の41.7km
- ・豪雨による不通区間：先日の豪雨の影響で、特に被害の大きかった真備町を含む総社～三谷間で、線路への被害は少なかったものの、沿線では川が氾濫し壊滅的な被害を出しました。



時事ドットコムニュース([www.jiji.com/jc/](http://www.jiji.com/jc/)浸水した吉備真備駅周辺)より引用

#### (4) 智頭急行

智頭急行は、数多くの第三セクター鉄道が赤字である中、スーパーはくとの収益性に支えられ、2015年以降第三セクター鉄道の収益性トップの座にあります。

- ・営業区間：智頭急行も第三セクターで、上郡～智頭間 56.1km
- ・豪雨による不通区間：7月5日よりスーパーはくと、スーパーいなばを中心に運休。一時、運転再開するも、断続的な大雨により運休を余儀なくされ、7月18日よりようやく運行再開となりました。

#### (5) 錦川鉄道

- ・営業区間：錦川鉄道は第三セクターで、川西～錦町間の 32.7km
- ・豪雨による不通区間：錦川清流線、川西から清流新岩国間の土砂崩壊により運転見合わせが続いています。現状は、錦町～北河内間は運転再開し、北河内から岩国間はバスによる代替輸送が続いており、運転再開は未定となっています。

#### (6) 水島臨海鉄道

水島臨海鉄道は、日本貨物鉄道（JR 貨物）・倉敷市などが出資する第三セクター方式の臨海鉄道です。中国運輸局管内の民鉄（JR 除く）では唯一、貨物鉄道事業を行っています。

- ・営業区間  
水島本線：倉敷市～三菱自工前～倉敷貨物ターミナル 11.2km  
港東線：水島～東水島 3.6km（貨物線）
- ・豪雨による不通区間：一時的に運転取りやめとなったが、大きな影響はありませんでした。





Wikipedia 水島臨海鉄道([ja.wikipedia.org/wiki/水島臨海鉄道](http://ja.wikipedia.org/wiki/水島臨海鉄道))より引用

#### 4.まとめ

先日の豪雨災害により大きな打撃を受けた山陽地方の中でも、山陽本線は貨物輸送の大動脈であり、山陽本線全線開通まではトラックによる陸送や、船舶による海上輸送でカバーしていますが、全量カバーするまでには至らず、物流機能がマヒした状態が続いています。

モーダルシフトの流れが進む中で、鉄道による貨物輸送の重要性はこれまで以上に高まっており、早期の全線復旧が待たれます。

#### 5.参考文献

JR 西日本ホームページ ニュースリリース

[www.westjr.co.jp/press/article/2018/08/page\\_12678.html](http://www.westjr.co.jp/press/article/2018/08/page_12678.html)

日本貨物鉄道株式会社 ホームページ

[www.jrfreight.co.jp/](http://www.jrfreight.co.jp/)

智頭急行株式会社 ホームページ

[www.chizukyu.co.jp/](http://www.chizukyu.co.jp/)

錦川鉄道株式会社 ホームページ

水島臨海鉄道株式会社 ホームページ

[nishikigawa.com/](http://nishikigawa.com/)

[www.mizurin.co.jp/](http://www.mizurin.co.jp/)

井原鉄道株式会社 ホームページ

[plus.harenet.ne.jp/~ibarasen/menu\\_timetable20140315.gif](http://plus.harenet.ne.jp/~ibarasen/menu_timetable20140315.gif)

写真は特記が無ければ筆者撮影